

Art in Life

ホスピタルアート



Art in Life では「ホスピタルアート」という活動も行っています。

病院には沢山の廊下、壁があります。そこに学生の描く元気の出るような絵をたくさん展示することで、明るく癒しの空間を病院内に作ると共に、アートを社会に活かす新しい方法を探るというのがホスピタルアートの目的です。また、チュートリアルメンバーのもの作りの才能を多方面で活かしたり、展示した絵を通して患者さんの多重知能を発掘したりといった、有賀三夏先生の芸術思考を活用した企画でもあります。



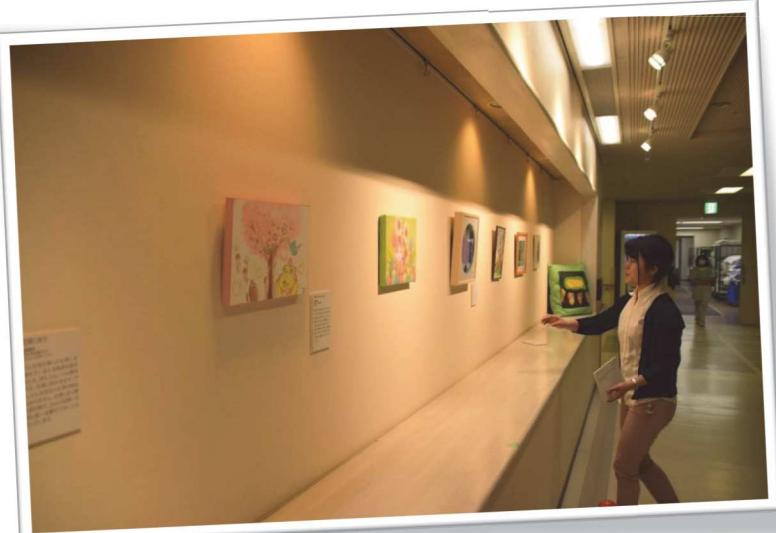


先日3月29日、私たちは日本海総合病院でホスピタルアートの作品を展示してきました。日本海総合病院は酒田市の大きな病院です。広い壁を活用して癒しの空間を室内に広げることに力を入れており、去年からホスピタルアートの作品を病院内に展示させていただいております。

今回はその去年の作品と、新しくできた作品の入れ替えを行いました！

去年の展示テーマは「ともだちモンスター」。今回のテーマは「木は幸せを運ぶ」です。

この作品のいくつかは今年の3月までボストン・チルドレンズミュージアムに展示されていたものです。木陰で寝ているキツネや、光り輝く木に集まるゾウ、可愛い顔をした木の妖精など様々な絵が病院の廊下に展示されました。



展示中にも多くの方々から作品についての質問など、お声掛けをいただきました。

私たちは今後も活動を充実させて行くと共に、より多くの病院にホスピタルアートが展示されることを目指して頑張ります！